

教職員の権利を守る労働組合

全教栃木 教育新聞

教え子を使い 戦場に送りぬ

↓↓ ひとりで悩まないで、困ったときは組合へ! ↓↓

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚 3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

組合HP <http://www.tcgzenkyo.work> E-mail info@tcgzenkyo.work

「定員割れ」は542人! 2023年度県立高校全日制入試

高校	学科	定員	定員割れ人数
宇都宮東	普通	160	3
鹿沼南	普通	40	2
	環境緑地	40	3
鹿沼商工	情報科学	40	3
今市工業	機械	80	26
	電気	40	19
	建設工学	40	12
日光明峰	普通	80	27
小山	数理科学	40	5
小山北桜	食料環境	40	6
	建築システム	40	3
栃木農業	環境デザイン	40	4
栃木商業	情報処理	40	2
佐野松桜	商業	80	2
足利南	総合学科	160	23
足利工業	機械	80	1
足利清風	普通	120	11
	商業	80	5
真岡	普通	200	2
真岡女子	普通	200	19
真岡北陵	生物生産	40	12
	農業機械	40	12
	食品科学	40	2
	総合ビジネス	40	12
	介護福祉	30	14
真岡工業	生産機械	40	12
	建設	40	6
	電子	40	5
益子芳星	普通	160	24
茂木	総合学科	160	7
烏山	普通	160	38
馬頭	普通	80	48
	水産	25	4
大田原	普通	200	26
黒羽	普通	120	14
那須拓陽	普通	80	6
	普通	80	24
那須	リゾート観光	40	16
	普通	200	7
黒磯	普通	40	17
	電子	40	3
矢板	栄養植物	40	3
	介護福祉	40	9
矢板東	普通	160	3
高根沢	普通	80	12
	商業	120	31
2023年度定員割れ人数			542
2022年度定員割れ人数			387
2021年度定員割れ人数			322
2020年度定員割れ人数			278
2019年度定員割れ人数			147

※学科名が斜線の学科は昨年も定員割れ。

	特色選抜	海外特別選抜	一般選抜※
定員	2776	-	8017
受検者	4828	41	8657
合格者	3162	28	7481
倍率	1.53	1.46	1.16

高校	学科	一般選抜定員	受検者	合格者	倍率	定員を超えた合格者
宇都宮北	普通	269	419	270	1.55	1
宇都宮中央	普通	212	326	213	1.53	1
宇都宮白楊	農業経営	26	47	27	1.74	1
	生物工学	26	40	27	1.48	1
	食品科学	26	46	27	1.70	1
	情報技術	26	45	27	1.67	1
	流通経済	26	45	27	1.67	1
	服飾デザイン	26	42	27	1.56	1
佐野松桜	家政	26	40	27	1.48	1
定員を超えた合格者数合計						8

※学科名が斜線の学科は昨年も定員を超えて合格。

2023年度の県立高校入試の結果をまとめました。2023年度の定員割れ人数はここ数年で最大の542人となりました。2023年度の特徴として、普通科での定員割れ、それも10名以上の学校が多かったことです。

一方で、宇都宮白楊高校はほとんどの学校で高倍率となり、合格者数は定員を超えました。

県教委は県立高校の再募集を行う方向で検討していることを、裏面で紹介していますが、500名を超える定員割れとなってしまった以上、この状況が続けることは、県民の理解を得ることは難しいことと思います。

高校での少人数学級を私たちは要求していますが、県教委は「高校は切磋琢磨できる学級規模が適切」との回答を繰り返しています。この回答と矛盾する定員割れは早急に改善されるべきです。

アンケートA



□にチェックしてね! 協力ありがとうございます~

- 今回の内容はいかがでしたか?
 - 役に立った
 - 興味深かった
 - 役に立たなかった
- 新聞で取り上げてほしいことは?
 - 働き方や勤務条件
 - 教職員評価
 - 教育予算
 - 教職員人事
 - 教職員組合
 - 教育内容や教育課程
 - 授業実践
 - 教育相談
 - 特別支援教育
 - 憲法と教育
 - 教育政策
 - その他 ()
- 組合で開催してほしい学習会のテーマは?
 - 働き方改革
 - 教採対策
 - 子どもの安全管理
 - 子どもや保護者とのトラブル対応
 - いじめ問題
 - 授業力向上
 - 児童・生徒指導
 - その他()

点線で切り取って、お近くの組合員にお渡しください!

教職員の権利を守る労働組合

全教栃木 教育新聞

戦場を送りぬき 教え子を再び

↓↓ ひとりで悩まないで、困ったときは組合へ! ↓↓

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚 3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

組合HP <http://www.tcgzenkyo.work> E-mail info@tcgzenkyo.work

県立高校入試で再募集実施へ! すべての受検者に学力検査も

【概要版】 栃木県立高等学校入学者選抜制度の在り方について (報告)

令和5 (2023) 年3月1日
県立高等学校入学者選抜制度改善検討委員会

はじめに

令和4 (2022) 年2月に栃木県教育委員会に対して、県立高校の在り方検討会議から提言が提出されたことを受け、学識経験者、教育関係者及び保護者の代表で構成される県立高等学校入学者選抜制度改善検討委員会を設置し、現行の全日制課程入学者選抜制度の検証を行い、今後の制度改善の方向性について検討を進めてきた。本報告書は、これまでの検討結果を踏まえ、改善の方向性について取りまとめ、県教育委員会に提出するものである。

I 現行制度の概要

全日制課程の入学者選抜では、2月上旬に特色選抜、3月上旬に学力検査を課す一般選抜を行っている。

II 現行制度の検証

特色選抜はこれまで一定の評価が得られており、今後も継続することが望ましいと考え、以下(1)から(3)について検証を行った。

(1) 特色選抜に出席するための資格要件に関する検証

各高校で示す「出席するための資格要件」は抽象的でわかりにくいいため、より具体的に明示する必要がある。

(2) 選抜の方法に関する検証

① 学力検査の実施について

高校3年間の学習を継続できるだけの学力を有していることを高校では受検者に求めている。また、中学校までに身に付けた学力を入学者選抜の段階でしっかりと評価してほしいという中学校からの意見や、学力検査を受けない特色選抜では、高校入学後の学力に不安を抱くという保護者の意見もある。

② 多様な選抜の方法の導入について

入学者選抜において、受検者の個性や能力・適性を多面的に評価することは重要であることから、特色選抜では、面接、作文(小論文)に限らず、学校や学科の特色に応じた多様な選抜の方法を工夫していく必要がある。

(3) 入学者選抜の日程に関する検証

① 特色選抜・一般選抜について

特色選抜と一般選抜の日程を分けて行っている現行の制度では、特色選抜の不合格は受検者にとって心理的な負担となっている。

② 追検査・再募集について

多くの都道府県でインフルエンザ罹患者に対する追検査を実施している。また、欠員のある高校における再募集については、中学校や保護者から実施を求める意見が出ている。

III 今後の制度改善の方向性 (全日制課程)

【提言1】 全ての受検者に対する学力検査の実施

特色選抜の受検者も含め、全ての受検者に対して学力検査を実施

【提言2】 特色選抜と一般選抜の日程の改善

特色選抜と一般選抜を連続する2日間以上の同一日程とし、全ての受検者が一般選抜に出席した上で、その高校の示す資格要件に合致する受検者は、本人の希望により特色選抜も併せて出席できる制度を検討

【提言3】 特色選抜における多様な選抜方法の導入

特色選抜に出席するための資格要件を、より理解しやすいものにするともに、例えばプレゼンテーションや実技検査など、各学校の実態に応じた独自の検査を設定することで、学力検査では測ることの難しい側面を評価

【提言4】 追検査・再募集の実施

インフルエンザ罹患者等に対する別な期日で行う追検査の実施や、欠員のある高校における再募集の実施を検討。追検査や再募集の日程は、私立高校への影響もあることから、適切な時期に設定

IV 制度改善に向けて望まれること

○入学者選抜制度の変更については、受検者への周知期間を十分に取る必要がある。制度の変更を公表してから一定の年数を経過した後に実施することが望ましい。

○入学者選抜事務の負担軽減を図るため、入学者選抜事務の電子化等について県教育委員会において検討していく必要がある。

○定時制・通信制課程の入学者選抜制度についても県教育委員会において検討していく必要がある。

「県立高等学校入学者選抜制度改善検討委員会」は3月1日、「栃木県立高等学校入学者選抜制度の在り方について (報告)」を発表しました (その概要版は上記)。

この中で、定員割れした高校・学科での再募集について、実施の方向で検討することとしています。私たちが長年にわたって要求してきたことが、ようやく実現することになりました。

また、特色選抜についても、この制度は残しつつも、学力検査を行うこととしています。受検機会の一本化は他県でも進められてきていますが、栃木県もこの方向での入試制度が「整備」されていきます。

アンケート A



□にチェックしてね! ご協力ありがとうございます~

■ 今回の内容はいかがでしたか?

役に立った 興味深かった 役に立たなかった

■ 新聞で取り上げてほしいことは?

働き方や勤務条件 教職員評価 教育予算 教職員人事 教職員組合
 教育内容や教育課程 授業実践 教育相談 特別支援教育 憲法と教育
 教育政策 その他 ()

■ 組合で開催してほしい学習会のテーマは?

働き方改革 教採対策 子どもの安全管理 子どもや保護者とのトラブル対応
 いじめ問題 授業力向上 児童・生徒指導 その他()

点線で切り取って、お近くの組合員にお渡しください!

教職員
の権利を
守る
労働組合

全教栃木 教育新聞

教え子を再び
戦場に送らない

↓↓ ひとりで悩まないで、困ったときは組合へ！ ↓↓

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚 3-10-30 TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

組合HP <http://www.tcgzenkyo.work> E-mail info@tcgzenkyo.work

アンケート B

年 月 日

- 私は、全栃木教職員組合に加入したいと考えています。
 私は、まずは、全栃木教職員組合の話を知りたいです。

職場名（ 立 学校） 氏名（フリガナ）【 男・女
住所（〒
電話番号（ ） メールアドレス（ ）



- 全教共済（総合・医療・生命・傷害・教職員賠償等）の加入を検討したい
 全教自動車保険の見積もりをとりたい（右のQRコードからも見積もり依頼ができます）



点線で切り取って、組合員にお渡しになるか、このまま FAX か郵送、メールでも加入できます♪
困りごとの相談もいつでも「ど・う・ぞ」♪